

# SENJU LIVE WEBセミナー in埼玉

この度「SENJU LIVE WEB セミナーin埼玉」を開催させて頂く事となりました。  
今回は **伊藤医院 副院長・LIME研究会代表 有田 玲子 先生**に眼瞼炎・マイボーム腺診療関連の内容をご講演を頂きます。ご多用中とは存じますが、先生方のご視聴をお待ちしております。どうぞよろしくお願い致します。

**【日時】 2023年6月28日（水） 19：30～20：30**

**【形式】 WEB開催**

☆ご視聴登録は下記URL、またはQRコード

よりお願い申し上げます。



☆裏面に抄録、ご登録・ご参加方法の記載がございます。

[https://vcube-senju.zoom.us/webinar/register/WN\\_mBy87KSPQSm3VMjPcCwTCg](https://vcube-senju.zoom.us/webinar/register/WN_mBy87KSPQSm3VMjPcCwTCg)

**【演者】**

伊藤医院 副院長・LIME研究会代表  
有田 玲子 先生



**【演題】**

**今が旬！明日からできる眼瞼炎・マイボーム腺診療最前線**

## 【抄録】

2023年2月、日本初のマイボーム腺機能不全診療ガイドラインが策定された。

マイボーム腺機能不全（Meibomian Gland Dysfunction, MGD）は眼瞼炎の一因であり、蒸発亢進型ドライアイの主因である。日常の一般診療において私たち眼科医が遭遇する最も頻度の高い疾患のひとつだが失明しない疾患でもあり、見過ごされることが多かった。しかしながらその眼不快感に悩まされる患者は多く、症状も長期にわたる場合が多い。

MGDはここ数年、根本治療ともなりうる治療オプションが複数出現してきたため前眼部の専門家にとってはもちろん、内眼手術後のMGDが術後不満足の4割を占めることが明らかになるにつれ眼科サーजनにも治療すべき疾患として国際的に注目を浴びているHOTな疾患である。また昨今のコロナ禍におけるVDT使用時間の増加に伴うMGD患者の増加は明らかで、近年、特に「瞼」に対する重要性が高まっていることは言うまでもない。

本セミナーではマイボーム腺機能不全診療ガイドラインの内容や、実際のMGD患者の臨床例をまじえながらのアジスロマイシン点眼液の最適な適応症例、患者への服薬指導、温罨法やリッドハイジーンなど自宅のできるセルフケア、マイバム圧出、そして世界最先端の話題までの一連を披露し、明日からの臨床に役に立つ今が旬の内容をお届けする。

## 【ご登録・ご参加方法】

☆お名前（漢字フルネームにてお願いいたします）、メールアドレス、ご所属、都道府県を入力ください。後ほど、事前登録完了メールが届きましたらご登録完了です。

なお、メールの差出人名は下記のお問い合わせ先に記載の本セミナー担当者名で届きます。

☆QRコードをスマートフォンで読み取っていただいても、PC等でご使用のメールアドレスをご入力いただければ、PC等からのご視聴も可能です。

☆セミナー当日は、ご登録完了メール・リマインドメールに記載の「[ウェビナーに参加](#)」をクリック頂き、セミナールームにお入りください。



☆ご登録はこちらのURLか右側のQRコードからできます↓

[https://vcube-senju.zoom.us/webinar/register/WN\\_mBy87KSPQSm3VMjPcCwTCg](https://vcube-senju.zoom.us/webinar/register/WN_mBy87KSPQSm3VMjPcCwTCg)

お問い合わせ先

千寿製薬株式会社 埼玉グループ 後藤 堅太郎

携帯：080-2483-8517 Mail：k-goto@senju.co.jp